



弱溶剤可溶超厚膜形エポキシ樹脂塗料

ネオゴーセーマイルド下塗HB

下塗



ネオゴーセーマイルド下塗HBは、臭気がマイルドな弱溶剤可溶超厚膜形エポキシ樹脂塗料です。光化学スモッグの発生に対して影響の少ない溶剤を使用するため、環境に優しく、また塗替え塗装に対する旧塗膜への塗重ね性に優れています。1回塗でエアレス塗装300 μ m、はけ塗り塗装100~150 μ mの厚膜塗装が可能のため、工程の省略化に最適な下塗り塗料です。

特長

- 1.厚膜塗装性に優れている
- 2.工程省略形塗装に適している
- 3.防食性に優れている
- 4.旧塗膜適性に優れる
アルキド系、エポキシ系、ポリウレタン系などの旧塗膜に対して幅広い塗重ね適性があります。
- 5.環境配慮形塗料
ターベン可溶性塗料です。大気汚染(光学オキシダントの生成)を低減します。
鉛・クロムなどの有害重金属を含まないグリーン購入法対応品です。

商品構成

色相：ライトグレー、ブラウン

容量	セット	主剤	硬化剤
	18kg	16.2kg	1.8kg
	4kg	3.6kg	0.4kg

混合比：主剤/硬化剤=90/10
シンナー：塗料用シンナー

ネオゴーセーマイルド下塗HBの品質

(鋼道路橋塗装用塗料標準2014 超厚膜形エポキシ樹脂塗料規格適合性)

試験項目	規格	品質	
成分	混合塗料中の加熱残分(質量分率%)	70以上	合格
	容器の中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になる。	合格
塗料性状	混合性	均等に混合する。	合格
	塗装作業性	はけ塗りで塗装作業に支障がない。	合格
塗装作業性	乾燥時間(h)	24以下	合格
	ポットライフ	2時間で利用できる。	合格
	たるみ性	隙間幅600 μ mでたるみがない。	合格
	塗膜の外観	正常である。	合格
塗膜性能	上塗適合性	支障がない。	合格
	耐おもり落下性(デュボン式)	500mmの高さから300gのおもりを落とすときの衝撃によって、塗膜に割れ及びはがれが生じない。	合格
	耐熱性	160 $^{\circ}$ Cで30分加熱しても、外観が正常である。試験後の付着性試験で分類2、分類1又は分類0である。	合格
	耐塩水噴霧性	192時間の塩水噴霧に耐える。	合格
長期試験	耐塩水噴霧性	2,000時間の塩水噴霧で切り傷からのさびの進入幅が5mm以内である。	合格

用途

1. 鋼橋塗装
2. プラント設備塗装

適合規格

- JIS K 5551 C種 1号 2号
- 鋼道路橋防食便覧 鋼道路橋塗装用塗料標準
- 阪神高速道路株式会社 HDK-P-18
- NEXCO塗料規格 P-13

塗装仕様例

標準塗装仕様(塗替え塗装)

工程	素地調整程度・塗料名称	標準膜厚(μ m/回)	塗装方法	標準使用量(g/m^2)	シンナー名 希釈率(WT/%)	塗装間隔(20 $^{\circ}$ C)	施工区分
素地調整	3種ケレン 錆および劣化塗膜は除去し、油脂分などの異物は除去する。(ISO St3)					4時間以内	現地
補修塗装	ネオゴーセーマイルド下塗HB	(100)	はけ	310	塗料用シンナー 0~5%	1日~10日	
第1層(下塗)	ネオゴーセーマイルド下塗HB	150	はけ	500	塗料用シンナー 0~5%	1日~10日	
第2層(中塗)	シントーフロン#100マイルド中塗	30	はけ	140	塗料用シンナー 5~10%	1日~10日	
第3層(上塗)	シントーフロン#100マイルド	25	はけ	120	塗料用シンナー 5~10%	1日~10日	

注1:ケレン作業に制約があり、十分な素地調整が不可能な場合は、補修塗装に「スーパーさびコートIIマイルド」60 μ m-180 g/m^2 をご使用ください。
 注2:ローラー塗装の場合は、塗膜外観の凹凸が生じやすくなります。ローラー塗装を使用する場合は、はけで外観を整えてください。

塗装ガイド

塗装方法	エアレススプレー・はけ・ローラー						
スプレー仕様	標準膜厚 300μm	標準使用量 1100g/m ²	被塗物の形状・表面状態によって使用量は若干異なります。				
はけ仕様	標準膜厚 150μm	標準使用量 500g/m ²					
塗装環境条件	温度	5~40℃	湿度RH%	85以下	表面温度	50℃以下	
塗装方法 エアレススプレー例	圧縮比 30:1以上 二次圧力 15MPa~	ノズルチップ (GRACO) 519・521 相当 塗装適正粘度 25~35dPa・s (リオン粘度計)					
使用シンナー	塗料用シンナー ※洗浄にはラッカーシンナーをご使用ください。						
温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃		
ポットライフ	7時間	6時間	5時間	4時間	3時間		
乾燥時間	指触乾燥	4時間	4時間	3時間	2時間	2時間	
	歩行可能	2日	2日	1日	1日	1日	
	完全硬化	14日	10日	7日	7日	5日	
塗重ね間隔	MIN	2日	2日	1日	1日	1日	
	MAX	(同種)	30日	25日	20日	15日	10日
		(異種)	10日	10日	10日	10日	7日
	(注)塗重ね間隔において、別途、基準が定められている場合は基準を遵守してください。						
適正希釈率	エアレス	5~10%	5~10%	3~7%	3~7%	0~5%	
	はけ	0~5%	0~5%	0~5%	0~5%	0~5%	
	ローラー	0~5%	0~5%	0~5%	0~5%	0~5%	

注1 データは予告なしに変更することがあります。
注2 塗重ね間隔において、別途基準が定められている場合は基準を遵守してください。

安全衛生

項目	主 剤	硬 化 剤	シンナー
有機則区分	3種	3種	3種
危険物分類	指定可燃物	4類2石・Ⅲ	4類2石・Ⅲ

■ 取り扱いに関する一般的な注意事項

- | | |
|---|--|
| <p>■ 調合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のうちに使用するよう心がけてください。 2 塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて、十分攪拌を行い均一な状態にして使用してください。 3 他品種、他品名の塗料との混合は厳禁です。 4 希釈用シンナーは弊社指定のシンナーを用いて、希釈量は、規定量内でご使用ください。 <p>■ 塗装</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 気温5℃以下、湿度85%以上のときは塗装禁止です。低温時には乾燥遅延となり高湿度では付着不良や塗膜外観不良が生じやすくなります。 2 被塗面に結露がある場合や塗装後短時間で降雨、結露が予測される場合の塗装は避けてください。 3 被塗物の表面温度が50℃以上の場合、塗装を避けてください。 4 被塗面は清浄な状態してから塗装してください。 5 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護メガネ、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないように注意してください。 6 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。 | <p>■ 緊急時の対応</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 目に入ったときは、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。 2 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。 3 蒸気、ガス等を吸入した場合には、清浄な空気の場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。 4 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。 5 容器からこぼれた場合は布でふき取り、その布は水に浸した状態で容器に保管してください。 6 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。 <p>■ 廃棄</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 使用済みウエス、塗料カス、スプレーダスト等は、発熱、自然発火の危険があります。可燃物との接触を避け、速やかに水に濡らす等の予防対策を行ってください。 2 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。 <p>■ 保管</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。 2 子供の手の届かない場所に保管してください。 3 塗料の保管は関連法規を遵守してください。 4 容器はつり上げないでください。 |
|---|--|

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート (SDS) をご参照ください。
※必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。
※ご不明な点に関しては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。



神 東 塗 料

くらし ゆたかに あざやかに
未来を創造するコーティング

工場 尼崎・千葉

<http://www.shintopaint.co.jp/>

本 社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号 ☎(06) 6426-3355(代) FAX(06) 6429-6188(代)
東京事業所 〒136-8611 東京都江東区新木場四丁目3番17号 ☎(03) 3522-2111(代) FAX(03) 3522-2150(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道営業所 ☎(0123) 32-0431(代) FAX(0123) 34-6199(代)	名古屋営業所 ☎(052) 612-0293(代) FAX(052) 612-0318(代)
東北営業所 ☎(022) 285-7915(代) FAX(022) 285-7813(代)	大阪営業所 ☎(06) 6426-3763(代) FAX(06) 6429-6268(代)
東京営業所 ☎(03) 3522-1672(代) FAX(03) 3522-1678(代)	中国営業所 ☎(082) 264-6822(代) FAX(082) 264-6821(代)
静岡営業所 ☎(054) 245-0135(代) FAX(054) 247-4091(代)	四国営業所 ☎(087) 841-1251(代) FAX(087) 843-3108(代)
北陸営業所 ☎(076) 262-1305(代) FAX(076) 262-1315(代)	九州営業所 ☎(092) 472-2222(代) FAX(092) 473-5777(代)

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承願います。



●この印刷物は環境に優しい植物油インキを使用しております。
●この印刷物は水なし印刷で作成しております。